

令和元年度 活動報告

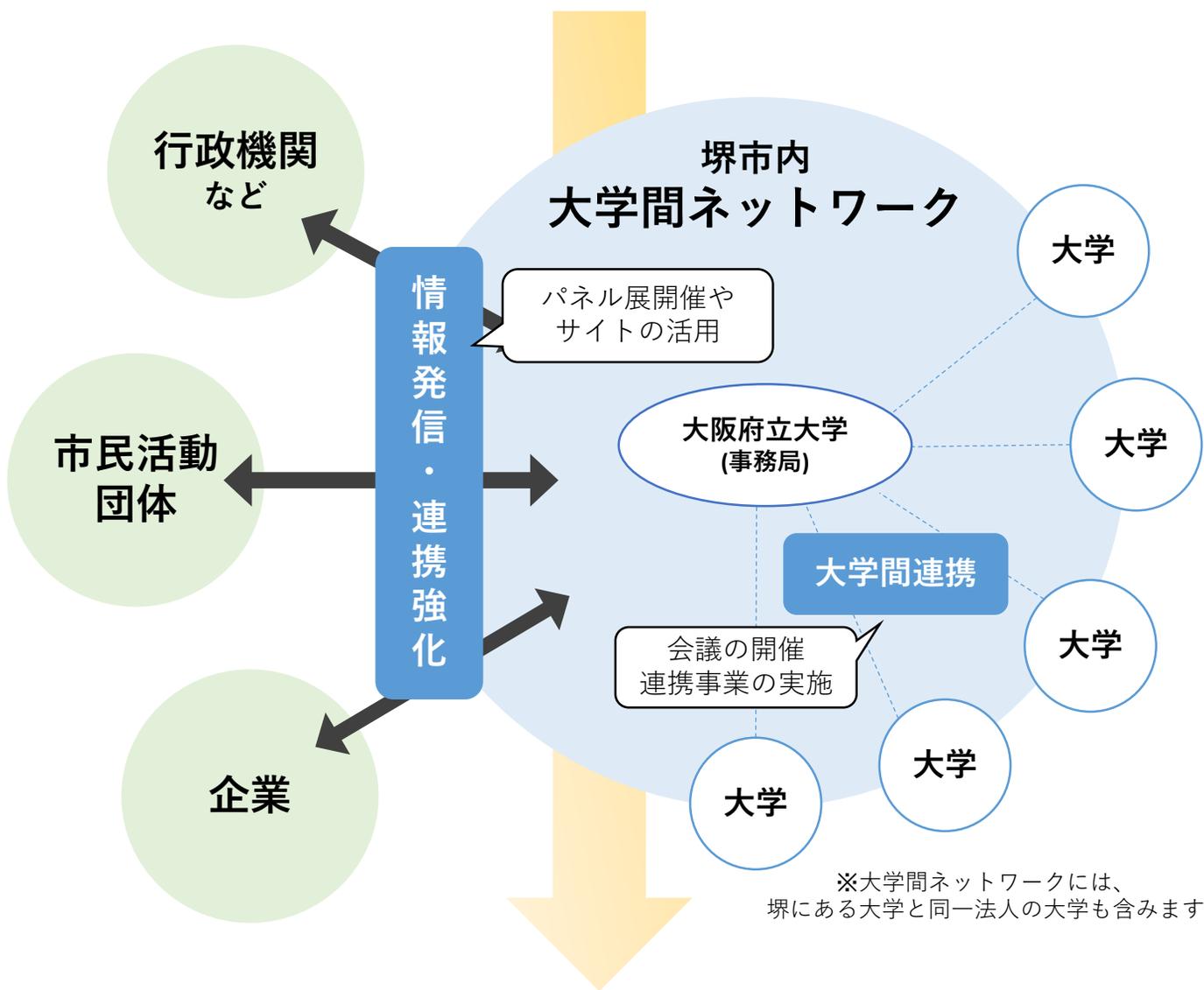
市民活動に係る
大学間ネットワーク
構築推進等業務

業務報告書

(2019.06.01～2020.03.31)

市民活動に係る 大学間ネットワーク構築推進等業務とは

多様な地域課題を解決する主体のひとつである「大学」が連携し、堺市内にある各大学の人的、知的資源情報を共有するネットワークの構築により、それぞれの専門性や強みを活かした地域貢献活動の実現を可能とし、また、ネットワークを介して、市民活動団体はじめ区役所等の行政機関と各大学の連携を一層強化することを目的としています。



多様な地域課題・市民ニーズの解決
地域貢献活動の活性化

ボランティア・市民活動センターについて

平成28～30年度に実施された堺市産学公連携「大学における市民活動促進事業」において、堺市内の市民活動の拠点施設として大阪府立大学中百舌鳥キャンパスに設置。これまでの学生へのアプローチに加え、広く市民もその対象とし、学内だけでなく「堺市」という広大なフィールドを活かした事例実施により堺市内の地域貢献活動の活性化をめざしています。

市内大学間ネットワーク構築推進

堺市内にある大学・短期大学それぞれの強み、資源を市民活動に活用できるように、情報交換や連携事業の実現に向け、大学間ネットワーク構築に取り組んでいます。

各大学訪問

各大学を訪問し、現状の把握

2019年8月から9月にかけて、各大学の地域連携やボランティアを担当している部署を訪問。大学での取組みや窓口体制など、現状についてヒアリングを行った。大学間で専門部署の有無の違いはあるが、紹介できる情報や種類が少ないこと、学生への活動前後の支援が不十分であることなど共通の課題が見受けられた。各大学の現状・課題を踏まえ、ネットワーク会議などを通して、上記の課題が解決できるようなコンテンツや強みが活かせるような仕組みづくりをめざしている。

また、大阪健康福祉短期大学では、夏休みボランティア説明会と題し、当センターが出張で説明会を実施。ボランティアの紹介だけでなく、その活動の意義などについても説明。学生の反応も良く、実際に参加者のうち数名が活動に参加した。

ネットワーク会議の開催

第1回を11月、第2回を2月に実施

さらなる大学間での連携強化をめざし、2019年11月19日「第1回 市民活動に係る大学間ネットワーク会議」を開催。計6大学と堺市役所から17名が参加し、各大学の事業紹介やヒアリング結果とその対応策について意見交換を行った。

その後、2020年2月17日に、第2回を開催。計7大学、堺市役所、そしてオブザーバーとして中区役所から23名が参加し、前回からの進捗報告や活動紹介、そして大学間で連携が見込める事業の提案や今後の方向性について意見交換を行った。

現状のネットワーク会議は、単に各大学の情報を共有する場に留まってしまっているが、今後は、具体的な事業についての意見交換や、各大学からの事業提案などが活発に行われるような場になるよう取り組んでいく。



大阪健康福祉短期大学でのボランティア説明会



第1回ネットワーク会議の様子

大学資源や市民活動の周知・啓発

ポータルサイトやパネル展などを用いて、大学が有する資源の紹介や、大学を活かした事例を紹介するなど地域貢献活動の周知や啓発に取り組んでいます。

堺市民活動総合ポータルサイト つながるさかい の活用

ポータルサイトの充実へ

堺市の地域資源情報を発信する、堺市民活動総合ポータルサイト「つながるさかい」を2019年4月から運用を開始。しかし、現在の掲載情報数はごくわずかであり、さらなる充実化を図るため、各区役所や社協に、ポータルサイトについて広報。

また、「大学・短大情報」のコンテンツに、ネットワーク参加大学からの市民(市民活動団体)向けの情報(公開講座や教員情報等)を追加。大学が有する資源を「見える化」することで、地域と大学との連携促進をめざす。

新コンテンツの導入へ

各大学のヒアリング結果を受け、学生の地域活動参加促進への環境づくりのひとつとして、ボランティア情報を発信する新コンテンツを作成している。

新コンテンツには、ボランティア情報の閲覧のみならず、参加した活動が分かるような「履歴機能」や就職活動などに活かせるような「活動証明書発行機能」などを導入する予定である。

次年度に完成・導入をめざし、今後もネットワーク会議などを通して意見交換を図っていく。



「つながるさかい」トップページ
<https://sakai-resources.info/>



「つながるさかい」大学・短大情報ページ

パネル展の開催

市民活動団体や府大の活動事例を紹介

2019年11月に大阪府立大学 中百舌鳥キャンパスB12棟1階ロビーにて、また12月には堺市役所 高層館1階ロビーで、市民活動パネル展を開催。

「寄付月間」啓発事業のひとつでもあるこのパネル展は、市内のNPO法人の活動内容の紹介やNPO法人の自立と自主的で活発な活動を促進する「堺市市民活動支援基金」の仕組み・寄付に関するメリットなどを従来紹介しているが、今回は大学の取組みについても知ってもらうべく、V-stationからもセンターを拠点とした活動などを紹介するパネルを展示した。(巻末資料参照)



市民活動パネル展(府大開催)のポスター

大学合同パネル展の開催へ

上記のパネル展は、大阪府立大学での取組みのみを紹介したが、次年度開催予定のパネル展では、各大学の取組みも紹介し、堺市全域で大学が地域活動に取り組んでいることを市民や学生に周知することをめざしている。そこで各大学から大学紹介や活動紹介についてのパネルを作成・提供してもらった。今後は開催に向け、より多くの学生が目にとまるような工夫を検討していく。



市民活動パネル展(府大開催)の様子

市民活動パネル展

▶大阪府立大学

2019年11月18日(月)
～11月23日(金)

▶堺市役所

2019年12月2日(月)
～12月11日(水)

行政機関・社協との連携

令和元年度
活動報告

区役所等の行政機関や社会福祉協議会との連携を推進するために、情報提供や情報交換の機会をつくり、当センターの取組みを伝えると同時に今後の連携可能な事業についてヒアリングを行いました。

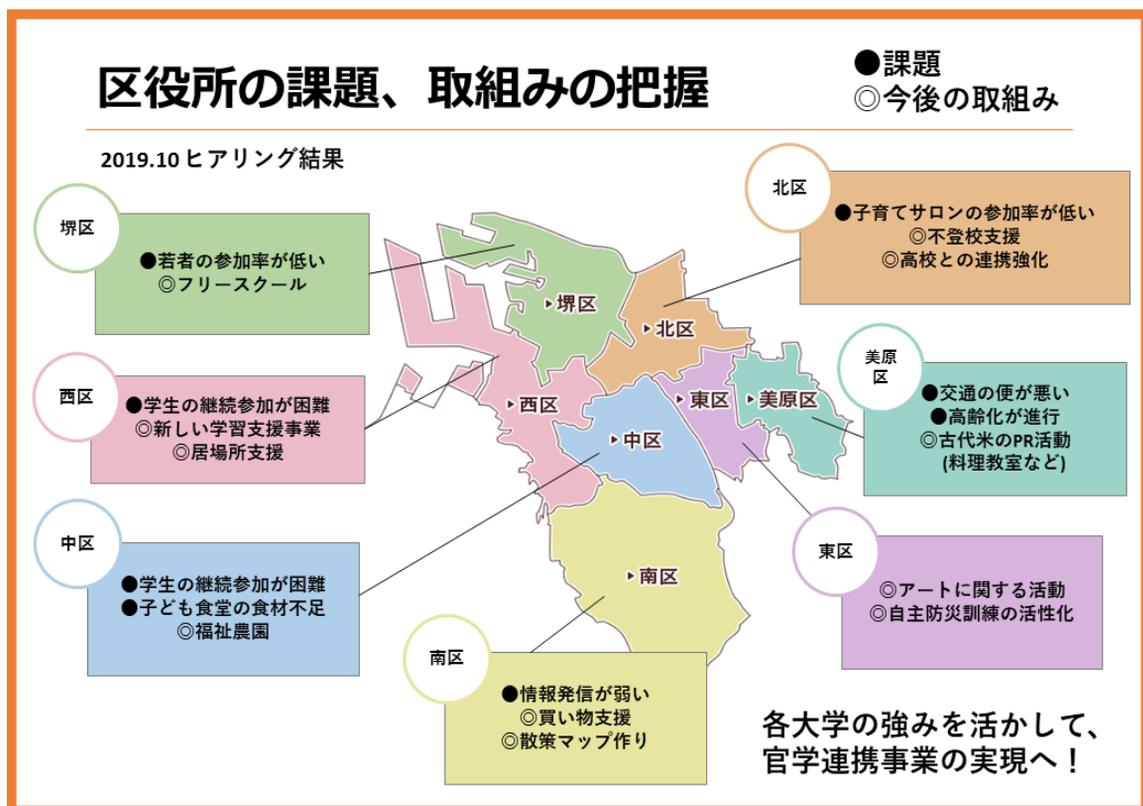
各区役所・社協を訪問

地域それぞれのニーズをキャッチし、連携へ

区役所等との連携を推進するために、2019年10月から各区役所、各区社会福祉協議会を訪問。V-stationの紹介やこれまで区役所等と連携した事例について紹介すると同時に、各区独自の取組みや課題、今後V-stationと連携可能な取組みなどについてヒアリングを行った。

実際に訪問後、南区から「買い物支援事業」について、美原区からは「古代米PRプロジェクト」について具体的な事業連携依頼を受け、実現に向け、取り組んでいる。

下図にある通り、各区それぞれに抱える課題は異なるため、今後はこうした行政や社協との情報共有の場を積極的に設け、連携を強化し、V-stationのみならず、近隣にある他大学をも巻き込みながら地域課題の解決をめざしていきたい。



大阪府立大学 ボランティア・市民活動センター V-station

府大V-stationでは、ボランティアの相談にのったり、ボランティアを募集したい団体と活動したい人をマッチングして活動につなげています。また企画から一緒に考え、協働しながら課題解決に取り組んでいます。



ボランティア活動の**相談**を受け、興味にあったボランティア活動を**紹介**しています。またボランティアを募集している団体からの**ご依頼**も受け付けています。

活動の相談・依頼受付

V-stationでは、想いが同じ人たちと**企画**から一緒に考え、0から活動をつくることもしています。



一緒に企画

V-stationでは**多様な活動**を準備しています。はじめてのボランティアの場合は、学生スタッフやコーディネーターと一緒に参加し、活動の**サポート**をしています。



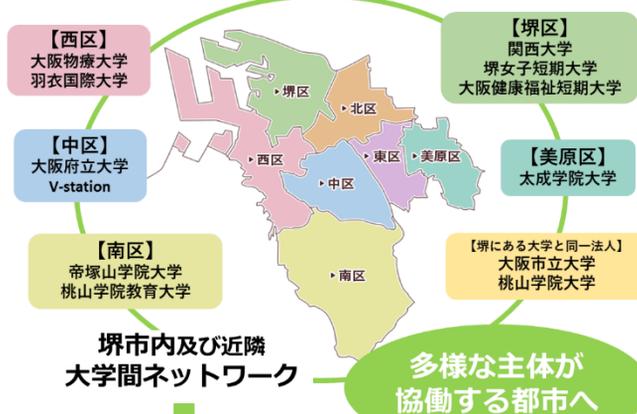
活動



大阪府立大学ボランティア・市民活動センター V-station

大学間ネットワークの構築

V-stationでは市民活動拠点機能を備えた市内唯一の大学ボランティアセンターであることを活かし、本年度より堺市から委託を受け、堺市内にある他大学との「つながりづくり」(市民活動に係る大学間ネットワーク構築推進等業務)に取り組んでいます。今後はこのネットワークの拡充、活用を通じて、堺市全域での市民活動の活性化や複数大学との合同企画などの実施をめざしていきます。



堺市内及び近隣大学間ネットワーク

多様な主体が協働する都市へ



大阪府立大学ボランティア・市民活動センター V-station

地域防災啓発・災害復興支援

募金活動や瓦礫撤去などの被災地支援をはじめ、地域の自治会と協力した災害に対する意識啓発のプログラムの実施や、災害に備えた訓練をするなど多様な活動を行っています。堺から私たちができることは何かを考え、今後も活動を続けていきます。

災害発生に備えて 行動・準備する

静岡図上訓練

静岡県にて、静岡県内外の災害ボランティア団体と、災害発生時の各団体の運営の在り方、役割についてワークショップを通して学んだ。



これまでどおりの生活を取り戻す

被災地支援

被災地に訪問し、瓦の撤去作業などを実施。2018年には岡山県総社市、広島県三原市にボランティアバスで訪問。現在は岡山県倉敷市にて、写真洗浄活動にも参加。



災害に対する意識を持つ

イザ！カエルキャラバン！

毎年開催される校区の自主防災訓練にて「遊びながら、楽しく防災を学ぶ」子ども向けの防災体験プログラムを実施。

※NPO法人 プラス・アーツから学んだプログラムです



災害を忘れず、よりよい生活へ

3.11 さかい灯りの花広場



東日本震災を堺で風化させないようにするため、思いを持つ人が集まれる場所を学生と市民活動団体と協力して企画。



大阪府立大学ボランティア・市民活動センター V-station

多世代への啓発活動

多様な主体が堺の市民活動に参加できるよう、世代を問わず広く市民を対象として、講演会など啓発活動を行っています。



いきいき堺市民大学

堺市が開講する生涯学習講座の後期授業(専門ゼミ)の運営を大学生が担当。現役学生がゼミ生(シニア世代)と共に企画を考え、地域住民が楽しんでもらえる交流イベントとして、「府大キャンパスツアー」や、「いきいきニューイヤーフェスタ」を実施。



高校生ボランティア・アワード

2017年から企画運営に協力。堺市内の高校に通う生徒のボランティア活動を顕彰し、今後の活動を応援する企画を実施。様々な学校の多様な活動に対する理解を深め、お互いが連携し助け合い、切磋琢磨できる関係づくりをめざしています。



ボランティア先生出前授業

2018年3月より小中高生を対象に、ボランティアについての出前授業を開始。ボランティア活動をしている大学生が講師として活動をする際のポイントをわかりやすく説明するとともに、実践の機会をつくり活動をサポートしています。



大阪府立大学ボランティア・市民活動センター V-station

大阪府立大学
ボランティア・市民活動センター
V-station

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 大阪府立大学中百舌鳥キャンパスB12棟内

TEL : 072-254-7484 FAX : 072-254-6442

Mail : volunteer@ao.osakafu-u.ac.jp Web : <http://volunteer.ao.osakafu-u.ac.jp/>